はちとまネットワーク企画

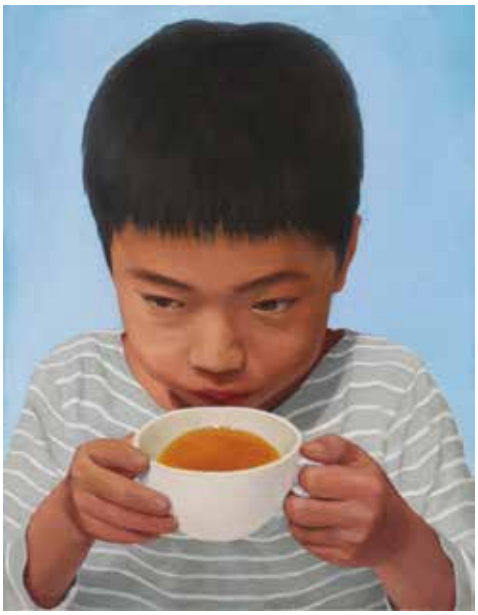
河野 健

大切な人を描こう ワークショップ

クレヨン、絵具、色鉛筆、ペンetc... さまざまな画材の表現に挑戦！



河野健《 mother leaf 》2007年



河野健《 tea time 》2011年

2026年11月7日（土）14:00-16:00
11月8日（日）10:10-12:00

※両日同じ内容です。

場所　八戸市美術館 スタジオ

八戸市美術館
Hachinohe Art Museum

はちとまネットワーク

はちとまネットワーク企画

河野 健

大切な人を描こう ワークショップ

あなたの大切な人を、いろんな画材で表現してみませんか？
このワークショップでは、皆さんの“大切な人”がうつった写真を持ってきてもらいます。
その大切な人を、色鉛筆や絵具、クレヨン、ペンなどの様々な画材をつかって、1 枚の紙に自由に描いてください。同じ線でも、画材によって線が細かったり、ペタっとした質感だったり、印象が異なります。
今回、講師としてお招きした苫小牧市出身の画家・河野健さんから、それぞれの画材の特徴を教わりながら、自分のお好みの画材を選んで表現することができます。さて、あなたはどの画材を選ぶのでしょう？
作品は三菱製紙八戸工場でつくられた紙に描き、ラミネート加工して持ち帰ることができます。
※このイベントは、八戸市と北海道苫小牧市が政策連携をしている「はちとまネットワーク」の企画です。
お互いの市にゆかりのあるアーティストを隔年で交互にお招きしてワークショップを開催しています。

講師｜河野 健（画家）
協力｜三菱製紙株式会社八戸工場
日程｜2026 年 11 月7日（土）14:00 ～ 16:00
11 月8日（日）10:10 ～ 12:00
※内容はどちらも同じです。
場所｜八戸市美術館 スタジオ
定員｜20 人
対象｜誰でも（小学校低学年以下は保護者同伴）
参加費｜無料
当日持ってくるもの｜大切な人の写真 !!（家族や友人、恋人など誰でも OK）
申込｜電話（0178-45-8338）か問い合わせフォーム

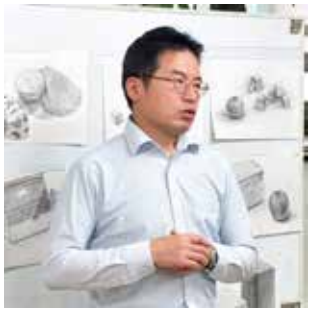




上：河野健《子供の時間》2010 年
下：河野健《明日のために》2006 年

河野 健（かわの たけし）

画家。1973 年北海道苫小牧市生まれ・北広島市在住。
愛知県立芸術大学卒業後、札幌市内で美術教育に携わるほか、主として、家族をモチーフにしながら、軽妙なタッチと鮮やかな色彩による絵画作品を制作。故郷の山である「樽前山」を描いたシリーズも手掛けている。日常の世界を描きながらも、見る者に物語の余白を感じさせるような、どこか儚い雰囲気の作品世界を構築している。
また、家族や身近にあるものをモチーフに、そこから感じられる根本的な問いを画面に託し描いている。札幌市内で美術教育に携わるほか、個展やグループ展などで作品を発表。日本美術家連盟会員。



河野健さん

はちとまネットワークとは？

工業都市という共通点がある苫小牧市と八戸市。1973 年は両市をつなぐフェリー航路が開設され、2018 年 7 月 31 日には、観光やスポーツ、文化などの分野で連携・協力する「苫小牧市・八戸市交流連携協定」が締結されました。
「はちとまネットワーク」は、本協定の愛称です。

主催・問い合わせ　八戸市美術館
〒031-0031 青森県八戸市大字番町 10-4　Tel.0178-45-8338

問い合わせフォーム
申込はこちらから↑

八戸市美術館
Hachinohe Art Museum